令和＿＿年＿＿月＿＿日

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社　殿

　　　　　　　(申請者)

住　　所（事業所所在地)

会 社 名

氏　　名（契約者）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

電話番号

担当者

請求先コード

**返還請求書**

NACCSシステム利用料金について、以下のとおり返還請求をします。

記

　１．返還請求の理由（該当するものに○印）　　①誤入金・過払い　②被災等による返還請求

２．返還請求対象額

|  |
| --- |
| (1)　返還対象とするNACCSシステムご利用料金請求書 |
|  | ＿＿＿＿年＿＿月ご利用分（請求書番号：　　　　　） | 　　　円 |
| ＿＿＿＿年＿＿月ご利用分（請求書番号：　　　　　） | 　　　円 |
| ＿＿＿＿年＿＿月ご利用分（請求書番号：　　　　　） | 円 |
| ＿＿＿＿年＿＿月ご利用分（請求書番号：　　　　　） | 円 |
| ①　請求額　　計 | 円 |
| (2)　(1)の請求に対応するNACCSセンターへの入金日及び金額 |
|  | ＿＿＿＿年＿＿月＿＿日 | 円 |
| ＿＿＿＿年＿＿月＿＿日 | 円 |
| ＿＿＿＿年＿＿月＿＿日 | 円 |
| ＿＿＿＿年＿＿月＿＿日 | 円 |
| ②　入金済みの金額　　計 | 円 |
| (3)　返還請求対象額　計（③＝②－①）（注） | 円 |

　（注）①の理由による返還の場合は、③の額から振込手数料を差し引いた額を返還いたします。

３．返還金振込先

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 金融機関 | 銀　　行信用金庫信用組合 | 本店支店店 |
| 口座種別 |  | 口座番号 |  |
| (フリガナ) |  |
| 口座名義人 |  |

「返還請求書」の記載要領等

１　「返還請求書」は、過誤払又は被災等による返還を受けるために提出するものです。

２　「申請者」には、NACCS利用契約者の住所（事業所所在地）、会社名、氏名（契約者）、電話番号、担当者及び請求先コードを記載してください。

※事業所所在地は、一括請求の場合には親事業所の住所を記載してください。

　　※契約者の役職印又は社印を押印してください。

３　「２．(1)　返還対象とするNACCSシステムご利用料金請求書」欄は、返還を受けようとする月の「NACCSご利用料金請求書」の内容をご確認の上、記載してください。なお、請求書の確認が困難な場合は、NACCSセンターまでご相談ください。

４　「２．(1)　返還対象とするNACCSシステムご利用料金請求書」、「２．(2)　(1)の請求に対応するNACCSセンターへの入金日及び金額」欄が不足する場合は、同様の内容を任意の別紙に記載してください。

５　「２．(3)返還請求対象額」について、誤入金・過払いによって生じた返還の場合は、所定の振込手数料をご負担いただきます。

６　被災等により返還を受けた方であって、申請により支払期限が延長された方は、その期限までにNACCSシステム利用料金を支払う必要があります。延長された支払期限を超えたときは、延滞金等が生じることになりますのでご注意ください。

７　この請求書は、郵送又はメールにより提出してください。

　　【郵送による提出】

　　　　〒105-0013

東京都港区浜松町１丁目３番１号

浜離宮 ザ タワー 事務所棟６階

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社　経理部経理第１課

　　　【メールによる提出】

下記の連絡先までご提出ください。

〈連絡先〉経理部経理第１課　　E-mail：keiri1@naccs.jp

８　返還請求の可否については、NACCSセンターから別途ご連絡いたします。